

家庭でできる! 今日からできる! ごみの減量!

環境課 (本庁舎内) ☎ 82 - 1290

家庭から出る燃やすごみの約3割は生ごみです。生ごみは少し工夫をするだけで減らすことができます。ごみ減量のために、家庭でできる取り組みを紹介します。

家庭の生ごみを減らす3つの工夫

1. 生ごみをぎゅっと「ひと絞り」

生ごみの成分のうち30%は水分。捨てる前に絞って水分を落としましょう。

2. エコクッキング

大根、ニンジンなどの野菜は厚めに皮をむき、千切りにしてキンピラにするなど、食材を有効に使い切りましょう。

3. 無駄なものは買わない!

買い物前に冷蔵庫の中身や消費期限を確認し、必要な物だけを買きましょう。

我が家のごみの減量ひと手間

我が家では生ごみを減らすため、「キエーロ」を使っています

山南地域在住 大地さん



大地さん家では、1m四方のキエーロを使用し、家族みんなで楽しくごみ減量に取り組んでいます。

キエーロとは木箱や木枠などに黒土を入れ、透明の屋根を斜めにつけた形で、土の中の細菌の力で生ごみを分解させ処理する容器です。

黒土の中にいる細菌が、生ごみをエネルギー物質や二酸化炭素などに分解します。このことから土の量が増えず、虫や臭いが発生しにくい特徴があります。

容器に入れた生ごみが、数日経つと「消える」ことから「キエーロ」の名前が付けられました。

また、特別な菌などを購入する必要はなく、維持費もかからないため、手軽に始めることができます。

■処理の目安

夏は5日、冬は10日程度で生ごみを処理することができます。

■処理に時間がかかるもの

卵の殻、貝殻、タケノコの皮、タマネギの外側の皮、生野菜の芯、グレープフルーツやミカンの皮、骨類など



キエーロは本庁舎職員駐車場入口付近にも設置し、実験しています。詳しくはホームページを確認してください。

市ではごみの減量に向け、様々な取り組みを実施していきます。

また、自治会やグループなどでごみ減量の学習会をされる場合は、出前講座なども行いますので、環境課に相談ください。併せて「我が家のごみの減量ひと手間」のアイデアを募集中です。FAX または、メールで送ってください。☎ 74 - 0197 ✉ gomi.herasou@city.tamba.lg.jp

みんなで家庭ごみ減量チャレンジ!

1日あたりのごみの排出量目標値: 1人412g

1日あたりのごみ排出量 1人456g (△39g)

*令和3年9月末現在・()内は前月比

目標値達成まで、1日約卵1個分のごみを減らそう!

